



平成 18 年 12 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (非連結)

平成 18 年 5 月 12 日

(コード番号 : 5610 東証 第 2 部)

上場会社名 大和重工株式会社

(URL <http://www.daiwajuko.co.jp>)

代 表 者 代表取締役社長 田中保昭

問合せ先責任者 取締役経営企画部経理グループ部長 楠 博文

TEL : (082) 814-2101

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- ◎たな卸資産 実地たな卸を行わず、前会計年度の実地たな卸高を基礎として、帳簿たな卸によって算定しております。
 - ◎減価償却の方法 有形固定資産の減価償却は年間見込み額のうち当四半期分を計上しております。
 - ◎法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 - ◎その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続を用いております。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結および持分法の適用範囲の移動の有無 : 無

2. 平成 18 年 12 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(1)経営成績(非連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期 (当期) 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18 年 12 月期第 1 四半期	1,565 (12.0)	134 (350.6)	149 (234.4)	89 (118.2)
17 年 12 月期第 1 四半期	1,397 (14.9)	29 (—)	44 (—)	40 (—)
(参考)17 年 12 月期	5,670	241	312	278

	1 株 当 たり 四半期 (当期) 純利益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益
	円 銭	円 銭
18 年 12 月期第 1 四半期	6.59	—
17 年 12 月期第 1 四半期	3.02	—
(参考)17 年 12 月期	20.56	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年四半期増減率を示しております。ただし、営業利益、経常利益、四半期 (当期) 純利益は平成 17 年 12 月期第 1 四半期から開示を始めたため、平成 17 年 12 月期第 1 四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期におけるわが国経済は、設備投資の拡大、生産・輸出の増加、個人消費の堅調推移など、景気は着実に回復しているものとみられます。

このような状況のなかで、不良率の低減・歩留まり率の向上など生産性の改善や収益性の向上及び売上の拡大に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第 1 四半期の業績は、売上高 1,565 百万円 (前年同四半期比 12.0%増)、営業利益 134 百万円 (同 350.6%増)、経常利益 149 百万円 (同 234.4%増)、四半期純利益 89 百万円 (同 118.2%増) となりました。

部門別の概況は以下のとおりです。

[産業機械関連機器部門]

産業機械関連機器部門におきましては、工作機械業界向けは設備投資の拡大により工作機械メーカーからの受注は好調が続いております。また、造船向け受注も堅調な推移が続くなど、当部門の環境は引き続き良好に推移いたしました。

この結果、当部門の売上高は、8億68百万円（同15.6%増）となりました。

[住宅関連機器部門]

住宅関連機器部門におきましては、公共部門向けのマンホール鉄ふたは伸び悩んでおりますが、主力製品である鋳物ホーロー浴槽の販売が増加し、集合住宅向けの木製建具等の仕入れ商品の販売も増加いたしました。

この結果、当部門の売上高は、6億97百万円（同7.9%増）となりました。

(2)財政状態（非連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円 %	百万円 %	%	円 銭
18年12月期第1四半期	6,777	2,820	41.6	207.96
17年12月期第1四半期	5,600	2,059	36.8	151.83
(参考)17年12月期	6,681	2,768	41.4	204.14

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第1四半期	109	3	27	501
17年12月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)17年12月期	411	△136	△106	360

(注) 当四半期よりキャッシュ・フローの状況の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ140百万円増加し、501百万円となりました。キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

営業活動の結果得られた資金は、109百万円となりました。これは主に税引前四半期純利益149百万円、減価償却費31百万円、引当金の増加86百万円等によって得られた資金を、仕入債務の減少29百万円、その他債務の減少60百万円、法人税等の支払い91百万円に使用したことによるものであります。

投資活動の結果得られた資金は、3百万円となりました。これは主に投資不動産の賃貸による収入25百万円に対し、有形固定資産の取得による支出22百万円を使用したことによるものであります。

財務活動の結果得られた資金は、27百万円となりました。短期借入金による収入100百万円に対し、長期借入金の返済31百万円、配当金の支払40百万円に使用したことによるものであります。

3. 平成18年12月期の業績予想（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

(百万円未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,800	200	120
通期	5,700	400	240

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は順調に推移しておりますが、原油価格の一段の高騰、海外経済の減速による輸出への影響など不透明な要因もあります。そうしたなかで、生産性の向上、営業力の強化などに努め計画の達成に取り組んでおります。

なお、現時点におきましては、平成18年2月21日の決算短信で発表しました業績予想から変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の業績とは予想数値が異なる場合があります。

○添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、(要約) キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報
以 上

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位: 千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 1 四半期末)		前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 1 四半期末)		(参考) 平成 17 年 12 月期	
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	658,318		373,571		518,092	
2 受取手形及び売掛金	1,728,334		1,821,192		1,764,790	
3 たな卸資産	666,195		658,938		669,542	
4 その他	41,899		14,805		36,107	
5 貸倒引当金	△7,000		△5,000		△7,000	
流動資産合計	3,087,747	45.6	2,863,507	51.1	2,981,533	44.6
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	278,046		468,797		277,937	
(2) 機械及び装置	557,132		410,741		556,382	
(3) 土地	360,117		409,372		360,117	
(4) その他	97,030		76,115		111,169	
計	1,292,327	19.0	1,365,027	24.4	1,305,607	19.5
2 無形固定資産	4,514	0.1	5,982	0.1	4,514	0.1
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	2,122,837		1,321,959		2,116,441	
(2) 投資不動産	210,327		—		213,327	
(3) その他	87,620		72,247		87,949	
(4) 貸倒引当金	△28,208		△28,975		△28,208	
計	2,392,576	35.3	1,365,230	24.4	2,389,509	35.8
固定資産合計	3,689,418	54.4	2,736,240	48.9	3,699,631	55.4
III 繰延資産	—	—	1,088	0.0	—	—
資産合計	6,777,165	100.0	5,600,836	100.0	6,681,164	100.0

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 1 四半期末)		前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 1 四半期末)		(参考) 平成 17 年 12 月期	
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金及び支払手形	1,219,926		1,320,062		1,146,412	
2 短期借入金	1,347,240		1,470,100		1,260,740	
3 その他	334,828		254,430		438,669	
流動負債合計	2,901,994	42.8	3,044,592	54.3	2,845,821	42.6
II 固定負債						
1 長期借入金	379,310		138,900		397,420	
2 繰延税金負債	474,695		184,947		472,525	
3 退職給付引当金	107,674		83,097		103,638	
4 役員退職慰労引当金	35,787		32,587		35,787	
5 その他	57,045		57,045		57,045	
固定負債合計	1,054,513	15.6	496,577	8.9	1,066,417	16.0
負債合計	3,956,508	58.4	3,541,170	63.2	3,912,239	58.6
(資本の部)						
I 資本金	651,000	9.6	651,000	11.6	651,000	9.7
II 資本剰余金	154,373	2.3	154,373	2.8	154,373	2.3
III 利益剰余金	1,268,309	18.7	981,658	17.5	1,219,616	18.2
IV その他有価証券評価差額金	749,921	11.0	275,005	4.9	746,695	11.2
V 自己株式	△2,948	△0.0	△2,372	△0.0	△2,760	△0.0
資本合計	2,820,657	41.6	2,059,666	36.8	2,768,925	41.4
負債及び資本合計	6,777,165	100.0	5,600,836	100.0	6,681,164	100.0

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 1 四半期)		前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 1 四半期)		(参考) 平成 17 年 12 月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
I 売上高	1,565,247	100.0	1,397,184	100.0	5,670,720	100.0
II 売上原価	1,229,200	78.5	1,167,556	83.6	4,606,275	81.2
売上総利益	336,047	21.5	229,627	16.4	1,064,445	18.8
III 販売費及び一般管理費	201,632	12.9	199,798	14.3	822,584	14.5
営業利益	134,414	8.6	29,829	2.1	241,860	4.3
IV 営業外収益						
1. 受入賃貸料	25,423		25,410		106,916	
2. その他	3,132		3,149		21,872	
計	28,556	1.8	28,559	2.0	128,789	2.3
V 営業外費用						
1. 支払利息	5,951		6,198		28,491	
2. 不動産賃貸関係費	7,260		7,470		28,961	
3. その他	314		25		1,104	
計	13,525	0.9	13,694	0.9	58,556	1.0
経常利益	149,445	9.5	44,694	3.2	312,093	5.5
VI 特別利益	50	0.0	1,597	0.1	12,770	0.2
VII 特別損失	—	—	—	—	15,750	0.3
税金等調整前四半期 (当期)	149,495	9.6	46,292	3.3	309,113	5.4
純利益						
税金費用	60,112	3.8	5,333	0.0	30,198	0.5
四半期 (当期) 純利益	89,383	5.7	40,958	3.4	278,916	4.9
前期繰越利益	142,926		104,700		104,700	
四半期 (当期) 未処分利益	232,309		145,658		383,616	

3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、%)

項目	期別	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	(参考) 平成17年12月期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益		149,495	309,113
減価償却費		31,911	131,093
賞与引当金の増減額		82,200	8,000
退職給付引当金の増減額		4,035	△12,952
受取利息及び受取配当金		△309	△15,708
支払利息		△5,951	28,491
有形固定資産処分損益		—	10,594
投資不動産賃貸収入		△25,423	△101,384
投資不動産賃貸費用		7,260	28,961
売上債権の増減額		36,456	97,948
たな卸資産の増減額		3,347	△34,858
仕入債務の増減額		△29,163	△76,217
その他		△61,792	44,198
小計		196,062	417,279
利息及び配当金の支払額		309	15,708
利息の支払額		5,951	△28,595
役員保険積立金の増減額		△780	6,397
法人税等の支払額		△91,876	1,007
営業活動によるキャッシュ・フロー		109,666	411,797
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出		△1,000	△7,783
有形固定資産の取得による支出		△22,629	△260,637
投資不動産の賃貸による収入		25,423	101,384
投資不動産の賃貸に伴う支出		—	△17,409
その他		1,253	48,411
投資活動によるキャッシュ・フロー		3,047	△136,034
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入		100,000	456,000
短期借入金の返済による支出		—	△626,000
長期借入れによる収入		—	350,000
長期借入金の返済による支出		△31,610	△252,740
配当金の支払額		△40,690	△33,287
その他		△187	△533
財務活動によるキャッシュ・フロー		27,512	△106,561
IV. 現金及び現金同等物の増減額		140,226	169,201
V. 現金及び現金同等物の期首残高		360,994	191,792
VI. 現金及び現金同等物の期末残高		501,220	360,994

(注) 当四半期よりキャッシュ・フローの開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

4. セグメント情報

1. 商品・製品売上高実績

(百万円未満切捨)

事業部門	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	前同年四半期 (平成17年12月期 第1四半期)	増 減	(参考) 平成17年12月期
	百万円	百万円	百万円	百万円
産業機械関連機器部門	868	751	117	3,104
住宅関連機器部門	697	646	51	2,566
合 計	1,565	1,397	168	5,670